


<p>○ 監査の結果に基づき講じた措置の状況の公表</p> <p>【監査公表】</p>	<p>目次</p>	<p>岡山県公報</p>
<p>監査事務局</p>	<p>担当課（室）</p>	<p>発行 岡山県</p>
	<p>目次</p>	
	<p>担当課（室）</p>	

平成25年3月22日 岡山県公報 号外

◎岡山県監査公表第二号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第九十九条第十二項の規定により、監査の結果に基づき、措置を講じた旨の通知があったので、同項後段の規定により、次のとおり公表する。

平成二十五年三月二十二日

岡山県監査委員 高 橋 戒 隆
岡山県監査委員 波 多 洋 治
岡山県監査委員 與 田 統 充
岡山県監査委員 佐 藤 由 美 子

1 知事部局関係

監 査 対 象 機 関	監 査 実 施 年 月 日	監 査 結 果 公 表 年 月 日
-------------	---------------	-------------------

(本庁)

知事直轄・総合政策局・総務部	平成24年10月24日	平成24年12月28日
----------------	-------------	-------------

監査の結果(指摘事項)

前年度の監査において注意・指導した収入手続及び物品の管理が適正でないものについて、本年度の監査においても、国庫補助金収入の調定年月日が適正でないもの、郵券の繰越比率が243.4%と効率的に使用されていないものが認められた。

会計事務の習熟はもとより、内部チェック機能を強化し適正な事務処理に努めること。

措置状況

- ・本年度の監査においても、国庫補助金収入の調定年月日が適正でないもの
監査結果を踏まえ、改めて関連する岡山県財務規則等について周知徹底した。
- ・本年度の監査においても、郵券が効率的に使用されていないもの

監査結果を踏まえ、改めて郵券の適切な使用について周知徹底した。

県 民 生 活 部	平成24年10月29日	平成24年12月28日
-----------	-------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

雑入 (生業・修学資金償還金, 自立促進資金償還金) の収入未済額は減少しているが、引き続き収入確保に努めること。

雑入 (生業・修学資金償還金) 収入未済状況

平成22年度末	139,371,910円
平成23年度末	111,003,210円
比 較 増 減	△28,368,700円

雑入 (自立促進資金償還金) 収入未済状況

平成22年度末	39,149,690円
平成23年度末	38,126,530円
比 較 増 減	△1,023,160円

措置状況

全ての滞納者について担当職員を決めて、電話や文書による督促のほか、訪問督促、夜間の電話督促、居所不明者の調査など、個々の滞納者の状況に応じたきめ細やかな債権管理を行っており、引き続き収入未済額の縮減に努める。

監査の結果 (指摘事項)

雑入 (児童扶養手当返納金等, 心身障害者扶養共済制度掛金) の収入未済額は減少しているが, 引き続き収入確保に努めること。

雑入 (児童扶養手当返納金等) 収入未済状況

平成22年度末	14,254,750円
平成23年度末	14,145,470円
比較増減	△109,280円

雑入 (心身障害者扶養共済制度掛金) 収入未済状況

平成22年度末	3,145,110円
平成23年度末	3,044,210円
比較増減	△100,900円

前年度の監査において注意・指導した証紙による収納事務, 支出の手續及び物品の管理が適正でないものについて, 本年度の監査においても, 収入証紙に消印がないもの, 委託に係る完了確認日が翌年度の日付のもの及び郵券の繰越比率が53.0%と効率的に使用されていないものが認められた。
会計事務の習熟はもとより, 内部チェック機能を強化し適正な事務処理に努めること。

措置状況

- ・雑入（児童扶養手当返納金等）
債務者へ電話，訪問等により督促を行っているところであり，今後とも引き続き収入未済額の解消に努めるとともに，債務者の経済状況等を正確に把握して適正な収納管理に努めてまいりたい。
- ・雑入（心身障害者扶養共済制度掛金）
債務者への文書，電話等での督促を行っているところであり，今後とも引き続き収入未済額の解消に努めてまいりたい。
- ・本年度の監査においても，収入証紙に消印がないもの
起案決裁後，直ちに収入証紙に消印を押印することとし，漏れがないよう適切な事務処理に努めてまいりたい。
- ・本年度の監査においても，履行確認が適正でないもの
履行の確認時期について周知を行い，適切な事務処理に努めてまいりたい。
- ・本年度の監査においても，郵券が効率的に使用されていないもの
郵券の効率的な使用について周知を行い，適切な管理に努めてまいりたい。

産 業 労 働 部	平成24年10月26日	平成24年12月28日
-----------	-------------	-------------

監査の結果（指摘事項）

雑入（中小企業経営革新支援対策費補助金返還金加算金等）の収入未済額が6,677,012円となっている。引き続き収入確保に努めること。

雑入（中小企業経営革新支援対策費補助金返還金加算金等）収入未済状況

平成22年度末	6,677,012円
平成23年度末	6,677,012円
比 較 増 減	0円

中小企業支援資金貸付金（高度化・近代化）の収入未済額は減少しているが、引き続き収入確保に努めること。

中小企業支援資金貸付金（高度化・近代化）収入未済状況

平成22年度末	753,476,678円
平成23年度末	723,834,882円
比較増減	△29,641,796円

公用車の交通事故により亡失損傷したもので損害額100万円を超える事故の発生が認められたので、公用車の安全運行，物品管理の徹底に努めること。

措置状況

- ・雑入（中小企業経営革新支援対策費補助金返還金加算金等）
滞納者に対し財産調査を実施したところ，収入が見込まないため，滞納処分
の執行停止（平成22年2月26日）を行っている。
債務者（平成20年死亡）の相続人に対して，経緯の説明文を送付した。相
続放棄及び限定承認の申述をしていない旨を確認後，相続人2名に対して督
促を行った。今後も引き続き督促を行う予定である。
- ・中小企業支援資金貸付金（高度化・近代化）
新たな収入未済の発生防止については，貸付組合等に対して定期的に運営
診断を実施し，経営状況を把握して指導を行うことにより対応している。現
在収入未済となっている貸付金については，債権回収会社を活用し，貸付先
や連帯保証人等との交渉や督促により，未収金の早期回収に努めるとともに，
専門家のノウハウを利用した連帯保証人等への督促や担保不動産の競売申立
てを行っている。

なお，自己破産等の法的整理や連帯保証人の行方不明などにより，回収の

めどが立たないものについては、債権放棄等の不納欠損処分を行っている。
 ・庁用自動車の交通事故により亡失損傷したものの
 部内会議及び課内会議を開催し、庁用自動車の適正な取扱いについて周知徹底を図り、再発防止に向けた取組を行った。

土	木	部	平成24年10月24日	平成24年12月28日
---	---	---	-------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)
 土木使用料 (住宅使用料) の収入未済額は減少しているが、引き続き収入確保に努めること。

土木使用料 (住宅使用料) 収入未済状況

平成22年度末	103,545,293円
平成23年度末	85,752,579円
比較増減	△17,792,714円

措置状況

指定管理者が配置している専任の収納員による電話での督促や、個別訪問による徴収などに加え、家屋明渡請求訴訟等の提起や債権回収会社等への委託により、一層の収入確保に努める。

出	納	局	平成24年10月26日	平成24年12月28日
---	---	---	-------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

前年度の監査において注意・指導した支出の積算基礎が適正でないものについて、本年度の監査においても、前年度研修に係る講師旅費の積算を誤ってい

るものについて、措置がされていないものが認められた。
会計事務の習熟はもとより、内部チェック機能を強化し適正な事務処理に努めること。

措置状況

正確な旅費を算出し、差額を支給したところであり、今後も適正な事務処理に努めてまいりたい。

(県民局及び地域事務所)

備 前 県 民 局	平成24年10月18日 ～10月19日	平成24年12月28日
-----------	------------------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

県税等，母子寡婦福祉資金貸付金，農業改良資金貸付金，土木使用料，港湾整備事業の収入未済額は減少しているものの，雑入（生活保護費返還金・徴収金等）の収入未済額が増加している。一層の収入確保に努めるとともに，新たな収入未済の発生防止に努めること。

県税等収入未済状況

平成22年度末	3,126,676,395円
平成23年度末	2,898,709,788円
比 較 増 減	△227,966,607円

雑入（生活保護費返還金・徴収金等）収入未済状況

平成22年度末	2,929,033円
---------	------------

平成23年度末	4,743,783円
比較増減	1,814,750円

母子寡婦福祉資金貸付金収入未済状況

平成22年度末	26,166,565円
平成23年度末	25,786,447円
比較増減	△380,118円

農業改良資金貸付金収入未済状況

平成22年度末	84,496,109円
平成23年度末	80,218,822円
比較増減	△4,277,287円

土木使用料収入未済状況

平成22年度末	38,236,650円
平成23年度末	34,524,618円
比較増減	△3,712,032円

港湾整備事業収入未済状況

平成22年度末	15,265,175円
平成23年度末	15,012,690円
比較増減	△252,485円

資金前渡で支出した講習受講経費について、支払の確認を行わず、未受講が発覚した年度末に精算・戻入手続を行っているもの及び前年度の監査において注意・指導した支出の手続が適正でないものについて、本年度の監査においても、請求書に代表者印のないもの及び報酬を本人名義の口座ではなく、本人が代表者である法人名義の口座に振り込んでいるものが認められた。

会計事務の習熟はもとより、内部チェック機能を強化し適正な事務処理に努めること。

○東備地域事務所

監査の結果(指摘事項)

前年度の監査において注意・指導した支出の手続が適正でないものについて、本年度の監査においても、請求書に代表者印のないものが認められた。

会計事務の習熟はもとより、内部チェック機能を強化し適正な事務処理に努めること。

措置状況

・ 県税等

滞納案件に対しては、財産調査、差押えを積極的かつ早期に着手するとともに、大口・悪質案件については捜索を実施するほか、不動産、自動車、動産等の公売を行うことにより、税收確保を図っている。

特に、滞納額の約8割を占める個人県民税については、賦課・徴収事務を行っている市町との連携が不可欠であることから、市町へ職員を派遣するな

どの支援を行い、税込確保に努めている。

- ・雑入（生活保護費返還金・徴収金等）
生活保護費返還金・徴収金について、償還指導を行い、平成24年12月末現在で6件466,400円を償還させた。

- ・母子寡婦福祉資金貸付金

滞納者に対しては、家庭訪問や文書・電話による償還指導を繰り返し行うとともに、生活状況に応じて分割納入等の指導を行った。あわせて、連帯借主及び連帯保証人にも滞納状況の通知や文書督促を行うなど償還指導に努めた。その結果、平成24年12月末現在で過年度滞納金について105件848,623円を償還させた。

また、新規の貸付けに当たっては、審査の徹底、借主・連帯借主（18歳未満を除く。）及び連帯保証人への面接を行い、償還意識醸成の徹底を図っている。

- ・農業改良資金貸付金

債務者が作成した償還計画及び償還状況を踏まえ、農業経営等の技術面については農業普及指導センターにより栽培指導や経営指導を行い、確実な償還が図られるよう指導を行っている。

また、償還計画及び償還実績に基づき、今後の償還についてコミュニケーションを行い、償還が長期にわたる場合には、借受者及び連帯保証人と面談を実施し、償還計画の見直し及び連帯保証人による資金償還を求めている。

なお、平成24年12月末現在で過年度延滞分8,734,912円が納付された。

- ・土木使用料

継続交渉による納付、分納約束の履行及び不納欠損等による債権管理を進め、平成24年12月末現在で95件2,047,468円の収入未済額の減少に努めた。

長期滞納者については、平成24年6月1日から破産手続が開始されており、引き続き破産管財人と協議しながら滞納債権の回収に努めていく。

その他使用料の滞納者については、分納等の処置を行う一方、強制徴収等も念頭に置き、訪問徴収、納付指導を行う。

- ・港湾整備事業

継続交渉による納付、分納約束の履行及び不納欠損による債権管理を進め、

平成24年12月末現在で3件307,000円の収入未済額の減少に努めた。

長期滞納者については、平成24年6月1日から破産手続が開始されており、引き続き破産管財人と協議しながら滞納債権の回収に努めていく。

プレジャーボート施設使用料は、分納等の処置を行う一方、強制徴収、船舶の強制撤去も念頭に置き、引き続き納付督促していく。

・検査（確認）をしていないもの

資金前渡金の事務処理について、財務規則等法令その他規則等の遵守、管理監督者による処理状況の把握や進行管理を徹底することなど、チェック体制の強化を指導すること等を周知徹底した。

・本年度の監査においても、支出の手続が適正でないもの

請求書の印については、厳重に確認するよう周知徹底した。

また、本人名義の口座（個人口座）を登録し、振り込みするよう周知徹底した。

○東備地域事務所

請求書受領の際に、代表者名及び代表者印の有無等、請求書に必要な要件を必ず確認するよう職員に周知徹底した。

備 中 県 民 局	平成24年10月9日 ～10月10日	平成24年12月28日
-----------	-----------------------	-------------

監査の結果（指摘事項）

県税等，農業改良資金貸付金の収入未済額は減少しているが，雑入（生活保護費返還金・徴収金），母子寡婦福祉資金貸付金の収入未済額が増加している。一層の収入確保に努めるとともに，新たな収入未済の発生防止に努めること。

県税等収入未済状況

平成22年度末	2,258,457,954円
平成23年度末	2,141,279,459円

比較増減	△117,178,495円
------	---------------

雑入（生活保護費返還金・徴収金）収入未済状況

平成22年度末	6,674,860円
平成23年度末	8,131,195円
比較増減	1,456,335円

母子寡婦福祉資金貸付金収入未済状況

平成22年度末	22,584,980円
平成23年度末	24,038,346円
比較増減	1,453,366円

農業改良資金貸付金収入未済状況

平成22年度末	43,159,627円
平成23年度末	27,755,005円
比較増減	△15,404,622円

個人事業主との業務委託契約に係る所得税の源泉徴収漏れがあり、不納付加算税・延滞税を支払っているもの及び車検に係る自賠責保険料及び自動車重量

税について、正当債権者への支出がなされていないものが認められた。適正な事務処理に努めること。

○新見地域事務所

監査の結果 (指摘事項)

前年度の監査において注意・指導した調定事務が適正でないものについて、本年度の監査においても、前年度未徴収の土地使用料の調定及び収入手続が行われていないものが認められた。
会計事務の習熟はもとより、内部チェック機能を強化し適正な事務処理に努めること。

措置状況

・ 県税等

納税環境の整備や広報等により納期内納付の推進を図るとともに、滞納事案については、財産調査の徹底と差押え並びに公売及び取立ての迅速化に努めるなど、収入未済額の解消に努めている。

また、市町が賦課徴収している個人県民税については、「岡山県滞納整理推進機構」の有効活用や特別徴収の推進、市への職員の併任派遣や滞納整理に係る助言等、管内市町との連携により収入未済額の解消に努めている。

・ 雑入 (生活保護費返還金・徴収金)

滞納者が低所得であることを勘案しながら、返還指導 (手紙、訪問等)等に努めた。今後も収入未済の解消に努める。

・ 母子寡婦福祉資金貸付金

滞納者 (連帯借主及び連帯保証人を含む。) に対し、電話、文書による催告、償還指導を行うとともに、必要に応じて訪問による償還指導、居所不明者の追跡調査等を行った。今後も引き続き収入未済の解消に努める。

・ 農業改良資金貸付金

借受者及び連帯保証人に対し、文書、面談による督促と償還指導を行うとともに、農業普及指導センターと協力して定期的に借受人を訪問し、償還計画に沿った返還と経営改善に向けた指導を行い、収入未済の解消に努めた結

果, 平成24年12月末現在で, 現年度延滞分315,272円, 過年度延滞分821,052円を収入した。今後も引き続き収入未済の解消に努める。

- 不適切な支出が認められるもの

所得税の源泉徴収について関係法令に基づき, 適正な事務処理をするともに, 歳入歳出外現金の保管管理について事務担当者として確認を行い, 税務署への納付漏れがないように徹底した。

- 正当債権者への支出がなされていないもの

支払先, 支出方法について適正に処理するよう徹底するとともに, 担当者を個別指導した。

○新見地域事務所

前年度未徴収の土地使用料59円については, 平成24年9月10日, 収入済み。再発を防ぐため, 関係法令についての理解を深め, 適正な事務処理に努めるとともに, 出納機関での審査確認を厳重に行うよう徹底した。

備 中 県 民 局 水 島 港 湾 事 務 所	平成24年10月9日 ～10月10日	平成24年12月28日
-------------------------	-----------------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

港湾整備事業の収入未済額は減少しているが, 引き続き収入確保に努めると。

港湾整備事業収入未済状況

平成22年度末	4,210,640円	
平成23年度末	3,180,640円	
比 較 増 減	△1,030,000円	

借上契約書及び物品購入に係る請書を徴していないものが認められた。適正な事務処理に努めること。

措置状況

・港湾整備事業

滞納者に対し、継続的に電話、訪問等による督促、徴収に努めた結果、平成24年12月末現在でプレジャーボート施設使用料のうち現年度分2件144,000円を収入した。今後も引き続き収入未済の解消に努める。

・必要な契約書、請書のないもの

岡山県財務規則等関係法令を遵守した事務処理を行うよう職員に周知するとともに総務課でのチェック体制を強化し、適正な事務処理に努めるよう徹底を図った。

美 作 県 民 局	平成24年10月16日 ～10月17日	平成24年12月28日
-----------	------------------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

県税等，母子寡婦福祉資金貸付金，農業改良資金貸付金，林業改善資金貸付金の収入未済額は減少しているが，雑入（シュレッダーダスト撤去事業費負担金等），雑入（生活保護費返還金・徴収金等）の収入未済額が増加している。一層の収入確保に努めるとともに，新たな収入未済の発生防止に努めること。

雑入（シュレッダーダスト撤去事業費負担金等）収入未済状況

平成22年度末	101,552,761円
平成23年度末	136,560,323円
比 較 増 減	35,007,562円

県税等収入未済状況

平成22年度末	473,609,153円
平成23年度末	424,784,639円
比較増減	△48,824,514円

雑入（生活保護費返還金・徴収金等）収入未済状況

平成22年度末	2,702,328円
平成23年度末	2,752,328円
比較増減	50,000円

母子寡婦福祉資金貸付金収入未済状況

平成22年度末	21,199,187円
平成23年度末	21,045,923円
比較増減	△153,264円

農業改良資金貸付金収入未済状況

平成22年度末	30,150,379円
平成23年度末	29,222,086円

比較増減	△928,293円
------	-----------

林業改善資金貸付金収入未済状況

平成22年度末	7,433,862円
平成23年度末	7,329,957円
比較増減	△103,905円

所得税の納付が遅延したことにより、不納付加算税を支払っているものが認められた。適正な事務処理に努めること。

措置状況

- ・雑入（シュレッダーダスト撤去事業費負担金等）
債務者に対し、面談、文書等による督促を行った。その結果、スラッジ撤去処理処分費負担金については、債務額の一部（5,000円）が納入された。今後も、債務者に対し、面談、文書等による督促を継続し、収入の確保に努める。
- ・県税等

滞納者の財産調査を徹底し、預貯金や給与など、早期に現金化できる債権を中心に差押えを実施するとともに、税額が大きい不動産取得税の課税予告を事前に送付したり、催告書の封筒を赤色にする等、収入未済額の縮減に努めた。

また、市町村が賦課徴収する個人県民税については、大口・困難事案等の滞納整理推進機構や県民局への引継ぎ、県職員の市町村への併任派遣による滞納整理手法の指導等、市町村の徴収強化のための支援を実施した。今後も、滞納処分の更なる迅速化と市町村との連携強化により、徴収の確保に努める。

- ・雑入（生活保護費返還金・徴収金等）

生活保護費返還金・徴収金については、文書、電話連絡による督促を実施、県内居住者については、訪問による督促を実施した。今後とも督促を行い、収入確保に努めるとともに、収入未済の発生防止に努める。

経過的福祉手当返納金については、文書による督促で償還指導を実施した。今後とも、文書督促や訪問を実施して収入確保に努める。

・母子寡婦福祉資金貸付金

母子寡婦福祉資金貸付金については、債務者に対する年2回の文書催告や、休日・夜間を含めた自宅訪問等による償還指導の結果、債務額の一部（平成24年12月末現在1,088,160円）について償還があった。今後、これらの取組を継続して行うとともに、貸付時の審査をより適切に実施し、また、新たに償還が開始される場合は、借主のみでなく連帯借主や連帯保証人へも償還開始の通知を行って償還への自覚を促すなど、新たな収入未済の発生防止に努める。

・農業改良資金貸付金

返済が滞っている延滞者については、面談の実施等により残債務確認を行い、分割償還計画書等により、現経営から可能な額での返済を指導した結果、債務額の一部（750,000円）について、償還があった。

また、償還が滞った場合には連帯保証人にも督促を行うなど、今後とも収入確保に努める。更に関係機関と連携して借受者の経営状況の把握に努めるとともに、営農指導等により経営の安定を支援し、新たな収入未済の発生防止に努める。

・林業改善資金貸付金

滞納者2名のうち、1名（5件）については、主債務者が破産、死亡しているため、連帯保証人の資産状況把握等の収入確保に努めた。また、残りの1名（1件）についても、返済計画に基づき償還を指導した。その結果、債務の一部（103,905円）について、償還があった。今後、関係機関と連携した償還指導を行い、未収金の回収に努める。

・歳入歳出外現金の取扱いが適正でないもの

所得税の納付に当たっては、遅延とならないよう複数の職員で確認を行うなどチェック体制を強化し、適正な事務処理に努めるよう、関係職員に徹底

した。

(総務部関係県事務所)

県立記録資料館	平成24年8月7日	平成24年12月28日
---------	-----------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

前年度の監査において注意・指導した支出の手続が適正でないものについて、本年度の監査においても、履行確認の記載漏れ及び精算手続が行われていないものが認められた。
会計事務の習熟はもとより、内部チェック機能を強化し適正な事務処理に努めること。

措置状況

監査結果を踏まえ、改めて岡山県財務規則等を確認するとともに、庶務担当者及び経理担当者により複数で履行確認の記載及び精算手続をチェックし、適正に手続を行うこととした。

自動車税事務所	平成24年8月16日	平成24年12月28日
---------	------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

自動車税の収入未済額は減少しているが、引き続き収入確保に努めること。

自動車税収入未済状況

平成22年度末	1,284,674,656円
平成23年度末	974,918,654円

比較増減 △309,756,002円

措置状況

税収を確保するため、県税滞納調査員、徴税短時間勤務職員など、人材の有効活用を図りながら、財産調査の徹底と差押え並びに公売及び取立ての迅速化・効率化に努めている。

初期対応として納税コールセンターを設置し、電話による納税の呼びかけを行う一方、滞納整理強化月間を設け、悪質滞納者に対して差押え・搜索等の滞納処分を集中的に実施して収入未済額の縮減に努めている。

(保健福祉部関係県事務所)

福祉相談センター	平成24年8月6日	平成24年12月28日
----------	-----------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

児童保護弁償金の収入未済額は減少しているが、引き続き収入確保に努めること。

児童保護弁償金収入未済状況

平成22年度末	23,349,544円
平成23年度末	16,970,604円
比較増減	△6,378,940円

措置状況

滞納者に対しては、事務職員が児童福祉司と連携して、文書、訪問、電話等

による督促を行うとともに、一括納付が困難な債務者には分割納付に応じるなど未収金の解消に努めた。特に、9月及び10月を徴収強化期間と定め、訪問、電話、面談等による督促を更に強化し納付を促した。

また、新規滞納者の発生を抑制するために、施設利用に当たって費用負担の必要性等を十分に説明するとともに、口座振替の利用を促進し納期限内納付を促していく。

倉敷児童相談所	平成24年7月26日	平成24年12月28日
---------	------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

児童保護弁償金の収入未済額は減少しているが、引き続き収入確保に努めること。

児童保護弁償金収入未済状況

平成22年度末	32,908,960円
平成23年度末	31,532,700円
比較増減	△1,376,260円

措置状況

前年度に引き続き、事務職員が児童福祉司と連携の上、徴収強化月間を設定し、基本的に全債務者に対して文書、電話、訪問等により納付を促すとともに、新たな収入未済の発生を抑制するため、特に現年の納入義務者に対しては費用負担額の改定時期等の機会を利用し、納入義務の確実な履行、口座振替による期限内納付を求めていくことにより、更に強力に納付を促していく。

津山児童相談所	平成24年7月31日	平成24年12月28日
---------	------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

児童保護弁償金の収入未済額は減少しているが、引き続き収入確保に努めること。

児童保護弁償金収入未済状況

平成22年度末	6,398,330円
平成23年度末	5,945,520円
比較増減	△452,810円

措置状況

滞納者に対しては、事務職員と児童福祉司が連携し、督促状や催告文書の送付、電話及び訪問による納付の催告、徴収を行い、収入未済額の縮減に努めている。

また、新規滞納者の発生を抑制するため、施設入所前に費用負担の必要性について、納入義務者の理解が十分得られるよう説明の工夫に努めるとともに、費用負担額の改定時等の機会も利用し、納入義務の確実な履行や口座振替による期限内納付を求めるなどにより、収入の確保に努める。

(産業労働部関係県事務所)

北 部 高 等 技 術 専 門 校	平成24年7月31日	平成24年12月28日
監査の結果 (指摘事項)		
老朽化により使用できなくなった電子計算機について、処分手続することなく放置されているものが認められた。適正な事務処理に努めること。		

措置状況
 ご指摘の電子計算機については、使用する予定もないことから、不用決定処分を実施の上、売却処分を行いました。
 今後、不用品が生じた場合には、速やかに処分を行うよう努めます。

2 企業局関係

監 査 対 象 機 関	監 査 実 施 年 月 日	監 査 結 果 公 表 年 月 日
-------------	---------------	-------------------

(企業局)

企 業 局 (工 業 用 水 道 事 業)	平成24年7月13日	平成24年12月28日
-------------------------	------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

給水承認取消負担金に係る収入未済額は減少しているが、新たに営業未収金(給水料金)が認められた。一層の収入確保に努めるとともに、新たな収入未済の発生防止に努めること。

営業未収金 (給水料金) 収入未済状況

平成23年度末	4,272,196円
---------	------------

給水承認取消負担金収入未済状況

平成22年度末	63,959,500円
平成23年度末	52,682,584円
比 較 増 減	△11,276,916円

措置状況
・営業未収金（給水料金） 電話，訪問等で督促するとともに，支払誓約書を提出させるなど，早期の納付を促した結果，平成24年12月末までに4,088,638円の未収金を解消した。 今後も引き続き収入未済の解消に努める。
・給水承認取消負担金 破産手続により回収を図ってきたが，破産手続が廃止され債権が消滅したため，平成24年度中に不納欠損処理を行う。

3 教育委員会関係

監 査 対 象 機 関	監 査 実 施 年 月 日	監 査 結 果 公 表 年 月 日
-------------	---------------	-------------------

(教育委員会)

教 育 庁	平成24年10月29日	平成24年12月28日
-------	-------------	-------------

監査の結果（指摘事項）

高等学校貸付奨学金，高等学校等奨学金貸付金及び大学奨学金貸付金の収入未済額が増加している。一層の収入確保に努めるとともに，新たな収入未済の発生防止に努めること。

高等学校貸付奨学金収入未済状況

平成22年度末	25,025,348円
平成23年度末	36,663,119円

比較増減	11,637,771円
------	-------------

高等学校等奨学金貸付金収入未済状況

平成22年度末	480,776,112円
平成23年度末	508,674,450円
比較増減	27,898,338円

大学奨学金貸付金収入未済状況

平成22年度末	224,635,031円
平成23年度末	236,023,686円
比較増減	11,388,655円

国家賠償請求事件に係る損害賠償金、遡及支給与に係る遅延損害金及び元玉高商業高等学校野球部員の損害賠償請求事件に係る損害賠償金の3件18,575,919円の支出が認められた。今後は、このようなことがないように努めること。

措置状況

- ・高等学校貸付奨学金

文書、電話及び訪問による督促を引き続き行うとともに、連帯保証人及び保証人にも督促を行っている。

また、新たな収入未済の発生防止のため、新規返還者に対し返還の重要性を十分説明するとともに、早期に電話や訪問による督促を実施している。

平成24年度についても、償還督促専門の嘱託員を配置し、訪問督促を強化するとともに、来年度から実施の弁護士委託に向け、滞納者個々の状況の把握に努め、一層の督促強化を図っている。

- ・高等学校等奨学金貸付金及び大学奨学金貸付金

未収金の解消を図るため関係市町教育委員会の協力を得ながら、滞納者に対して文書、電話及び訪問による督促を繰り返し行い、さらには弁護士名での督促を行った。

平成22年度から償還督促嘱託員を1名配置していたが、平成24年は更に3名増員し、更なる督促の強化を図った。

また、新たな未収金の発生防止のため、経済的に返還困難な場合の免除手続きや、払い忘れによる滞納をなくすための口座振替制度（平成17年10月から運用開始）について記載したリーフレットを配付し、制度の周知及び徹底を図った。

さらに、転居等により郵便が返送される者の居住地調査を行った。今後も各債務者の状況を把握し、効率的な返還金の回収ができるように努めてまいりたい。

- ・国家賠償請求事件に係る損害賠償金を支出しているもの

全職員に対し、不祥事の未然防止を徹底する旨の通知を行ったところであるが、不祥事の根絶に向けて、今後、更に指導を徹底してまいりたい。

- ・遡及支給給与に係る遅延損害金を支出しているもの

今後、教職員の処分を検討するに当たっては、これまで以上に慎重な判断及び手続を行ってまいりたい。

- ・元野球部員の損害賠償請求事件に係る損害賠償金を支出しているもの
- 当該訴訟の判決を受けて、県立学校長及び関係市町村教育長あてに部活動における安全対策・指導についての通知を送付するとともに、各学校において安全指導のマニュアルの作成及び安全指導の周知徹底を図った。

(県立学校関係県事務所)

岡山御津高等学校	平成24年8月29日	平成24年12月28日
----------	------------	-------------

監査の結果 (指摘事項) 備品の購入に当たり、請書を徴していないものが認められた。適正な事務処理に努めること。		
措置状況 関係法令等の遵守を徹底するとともに、内部チェック機能を強化し、適切な事務処理に努める。		
笠岡工業高等学校	平成24年8月13日	平成24年12月28日
監査の結果 (指摘事項) 体育館外壁補修工事において、しゅん功検査を実施していないものが認められた。適正な事務処理に努めること。		
措置状況 入札案件に限らず見積合わせをして実施する修繕事案には、しゅん功検査記録書(検査済証等)を作成し、支出証拠書類に添付することとした。また、再発防止のため、例規等による事務処理遵守の確認と、班内でのチェックを厳格に行うよう職員に徹底した。		
誕生寺支援学校	平成24年9月19日	平成24年12月28日
監査の結果 (指摘事項) 新聞等の定期刊行物の継続供給に当たり、請書を徴していないものが認められた。適正な事務処理に努めること。		
措置状況 関係法令等に基づいた処理を行うとともに、再発防止に向け、複数職員によるチェックを行うなど、厳重で適正な事務処理に努めてまいりたい。		

4 公安委員会関係

監 査 対 象 機 関	監 査 実 施 年 月 日	監 査 結 果 公 表 年 月 日
-------------	---------------	-------------------

(公安委員会)

警 察 本 部	平成24年10月30日	平成24年12月28日
---------	-------------	-------------

監査の結果 (指摘事項)

放置違反金の収入未済額は減少しているが、引き続き収入の確保に努めると。

放置違反金収入未済状況

平成22年度末	11,035,814円
平成23年度末	10,558,057円
比 較 増 減	△477,757円

警察車両の交通事故により損害賠償金1,734,875円の支出が認められた。今後は、交通事故の発生防止に努めること。

措置状況

・ 放置違反金

督促状の送付、電話及び訪問督促等を行っても任意納付に応じない者については、地方税の滞納処分例により、預貯金の口座又は給与の差押えを行うなどして、徴収に努めている。

平成24年中は、収入未済の圧縮を目的とした放置違反金徴収強化期間を設定し、集中的な訪問催促活動を実施することにより、一層の収入確保に努めた。

今後も、放置違反金制度による使用者責任追及の公平性を確保するため、滞納者に対しては、早期催促や預貯金などの財産を差し押さえるなど、新たな収入未済の発生を抑制する。

・損害賠償金を支出しているもの

同種事案の再発防止のため、発生日の翌日、全所属に対し、書面で緊急通達を发出して、交通事故の絶無に向けた取組の強化を指示し、その後、事故防止に関する教養資料の发出、各所属における効果的な事故防止施策の紹介、更には全所属の運転指導員を招致して研修会を開催するなどの指導教養を行った。

今後も、緊急走行時における交通事故防止に向けた指導教養を徹底し、再発防止を図る。

(公安委員会関係県事務所)

笠 岡 警 察 署	平成24年7月20日	平成24年12月28日
監査の結果 (指摘事項)		
留置場内の改修修繕において、契約金額の増額に伴う変更請書を徹しているものが認められた。適正な事務処理に努めること。		
措置状況		
契約手続においては、請書の徴取漏れがないよう課内会議等で周知徹底し事務処理の適正化に努めるとともに、複数職員での確認を行うなど再発を防止する改善措置を講じている。		